

東日本大震災津波 救援・復興岩手県民会議

【結成のよびかけ】

3月11日の東日本大震災津波から3か月たちました。死者・行方不明者は7,300名を超え、避難者もいまだに20,000名を超えています。三陸沿岸の基幹産業である漁業・水産業が壊滅的な被害を受けるとともに、中小商工業と雇用も甚大な被害となっています。同時に各地域で復興への取り組みも始まっています。

岩手県民は明治29年、昭和8年の三陸大津波、昭和35年のチリ地震津波で甚大な被害を受けながら、その都度困難を乗り越えてきました。

阪神・淡路大震災では、孤独死や二重ローン問題、住民が元の地域にもどれないなどの課題がありました。その教訓も踏まえ、一人一人の被災者の暮らしと生業、被災地のコミュニティの再建を進めることが求められています。

何よりも、被災者・被災地を主体に、地域住民の合意で復旧・復興の取り組みが進められることを求めます。そのために被災者の願いに心を寄せるとともに、「国難」に立ち向かう県民の英知を結集し、発言し行動する「東日本大震災津波救援・復興岩手県民会議」の結成を呼びかけるものです。

2011年6月16日

よびかけ人(アイウエオ順)

東 幹 夫 (日本科学者会議岩手支部代表幹事、長崎大学名誉教授)

加 藤 善 正 (岩手県生活協同組合連合会会長理事)

中 里 長 門 (前陸前高田市長)

箱 石 勝 見 (岩手県保険医協会会長)

前 川 慧 一 (釜石地域革新懇事務局長、被災者の生活再建めざす釜石・大槌の会代表)

渡辺喜代子 (岩手県母親大会連絡会会長)

結 成 総 会

日時 **7月9日(土)** 13時30分～16時頃

場所 **盛岡市勤労福祉会館大ホール**

盛岡市紺屋町2-9 TEL 019-654-3480 (東北電力岩手支店斜め向い)

※被災地からの発言、被災者支援に関わる発言を多数お願いしています。

入場無料

第一部 記念講演
佐藤隆雄氏 (大船渡市出身)
安全・安心な社会創造研究所 代表
災害復興まちづくり支援機構 事務局次長
関西学院大学復興制度研究所 客員研究員

第二部 **結成総会**



被災者・被災地が主体の復旧・復興を！
——一人一人の被災者の暮らしと産業、被災地のコミュニティの再建を——

お問い合わせ先

岩手県労働組合連合会(いわて労連)

〒020-0015 岩手県盛岡市本町通2-1-36 浅沼ビル内 TEL 019-625-9191 FAX 019-654-5092